

グローバル社会起業寄附講座



京都大学

設置期間 2018年4月1日～2024年3月31日

寄附者 Sachiko Kuno Foundation, Inc.

「グローバルな課題解決に貢献するスキルとセンスを磨き、具体策を提示する」

Global Social Entrepreneurship

教員紹介



原良憲 教授

専門分野

知識活用サービス・イノベーション

担当科目

ソーシャル・イノベーション事例分析、インテグレイテッド・ホスピタリティ経営論、研究・事業開発マネジメントほか

Message

サービス・クリエイティブクラス（サービス創造人材）の育成をめざします。イノベーション価値を多様な視点で捉え、課題認識を重視した解決方法論習得を基本とします。フレームワークや、ケース事例を活用した米国型 MBA 教育の良さを生かしつつ、品質など日本型ビジネスの良い特性を海外に発信させるべく、実践的な発展教育を行います。



久能祐子 特命教授

専門分野

創業、起業論、社会起業エコシステムの構築
グローバル人材開発

担当科目

ソーシャル・イノベーション事例分析

Message

近年、世界的な政治環境の変化もありグローバルな問題を解決する力が弱まっているように思います。こういう時こそ、利益と社会的インパクトの両方を目指す社会起業家の養成が急務だと考えます。海外からも第一線で活躍する実務家を講師として招きますので、問題解決能力を磨くチャンスとして、是非、ご参加ください。



キャシー松井 特命教授

専門分野

グローバル人材育成、ダイバーシティマネジメント

担当科目

ソーシャル・イノベーション事例分析

Message

21 世紀の持続可能なグローバル・スケールの企業を創造するため、環境、ソーシャル、ガバナンスという「ESG-Environment, Social, Governance」原則をビジネスモデルに組み込むことは不可欠です。世界標準の企業統治やダイバーシティと「ウーマノミクス」をベースに、次世代の起業家やリーダーを育てていきたいと思っています。



山脇岳志 特命教授

専門分野

メディア論、メディアリテラシー、アメリカ政治、国際経済

担当科目

ソーシャル・イノベーション事例分析

Message

近年のメディア環境の最大の特徴は、コンテンツの選択肢が激増したことです。テレビや新聞だけでなく、スマートフォンやパソコンなどを通じて膨大なコンテンツが流れる中、世論やメディアの分極化は進んでいます。混沌とした時代において、身につけるべきメディアリテラシーとは何か。院生の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。



村井暁子 客員准教授

専門分野

グローバル人材育成、リーダーシップ開発
持続可能な開発目標

担当科目

Project & Career Management at Global Development Banks,
ソーシャル・イノベーション事例分析

Message

一人一人が貴重でユニークな人材で、いろいろな形で社会貢献ができるという自信が付き、その自信がさらなる自己実現につながる、という相乗効果を生み出す環境、題材、刺激を提供する講座を目指しています。



深見真希 客員准教授

専門分野

災害危機管理、組織論、人的資源開発

担当科目

Emergency Management Basic

Message

私たちは今、まさに危機管理が問われる時代を生きていると思います。この授業を通じて、私たちの社会をいかに守っていくか、皆さんが考えるきっかけになれば幸いです。アカデミックキャリアを積んだ後、アメリカで企業して9年が経ちました。アメリカ危機管理の舞台裏や起業の話なども皆さんと共有できればと思います。